目的

サンプルは放射性物質を含むため、作業時の線量率を算出する。

計算条件

放射能濃度としては100Bq/cm3が適当であり、このサンプルの体積は100mlとなっている。サンプルは放射能濃度が高いため、500cm離れた位置で取り扱うものとする。 線量率を計算するときの実効線量率定数としては4.5E-11Sv m2/Bqを使用する。